



○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

**1 市街地特性からみた密集市街地の課題**

(1) 木造住宅が多く、狭い道路が存在するなどの防  
災面の脆弱性がある①。

(2) 小さく不整形な低未利用地の散在し、土地の集  
約化が困難である②。

- ① 問いは課題を書けなので、文末は「・・・が課題である」と問いに対して明確に答えましょう。  
また、課題とは、問題を解決するために取り組むべきことです。これは、課題ではなく、問題点  
になっています。
- ② ①と同様。

**2 課題を解決するための取組**

(1) の課題に対する取組  
市街地再開発による狭隘道路の解消、不燃化、耐震  
化を行う。  
大街区化による敷地の一体利用化して③延焼遮断帯  
や避難地となる道路、公園等の整備と個々の建築物の  
耐震化、不燃化を図る④。

- ③ 表現がおかしいです。目的と手段を整理しましょう。例えば「敷地の一体利用を図るために大街区化を進め」としてはいかがでしょうか。
- ④ 手段は大街区化です。その効果として、道路や公園の整備、建築物の耐震化・不燃化としていることに疑義があります。これらの効果を発現するための手段は、再開発ではないのですか。

(2) の課題に対する取組  
土地区画整理事業による未利用地の集約換地⑤を行  
う。市街地再開発事業による共同建物建築による高度

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

利 用 化 を 図 り 、 公 共 空 間 を 生 み 出 す 。

- ⑤ ただの区画整理では、照応の原則があるので集約されないのではないのでしょうか。
- ⑥ 集約化が課題ではありませんか。高度利用や公共空間を生み出すこととの関係性が理解できません。

**3 公 的 賃 貸 住 宅 が 果 た す 役 割**

借 家 人 や 小 規 模 宅 地 の 居 住 者 を 公 的 賃 貸 住 宅 に 継 続  
居 住 し て も ら う こ と で ⑦、従前のコミュニティの維持  
可 能 ⑧となる。

密 集 市 街 地 で は 、 高 齢 者 を は じ め と す る 低 所 得 層 の  
居 住 が 多 く 、 市 街 地 整 備 改 善 に 伴 う 建 替 え や 一 時 移 転  
に よ る 資 金 調 達 が 困 難 で あ る か ら ⑨、生 活 再 建 に よ る  
公 的 賃 貸 住 宅 の 導 入 は ⑩、居 住 者 の 経 済 的 ( 家 賃 等 )  
負 担 の 軽 減 に つ な が る 。

以  
上

# 令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

⑦ まず、住民の特性を述べないと必要な行動なのか分かりません。

参考（国交省 HP より）：密集市街地の住民は、小規模・高齢者世帯が比較的多く、自宅やその周辺の災害に対する安全性、住環境は劣っていると感じているものの、利便性に優れ、その地域に住み続けたいという意向が強い。

また、継続居住とありますが、住んでいた場所は違うところなのではありませんか。同一地域の公的賃貸住宅に転居するということですかね。説明不足です。

⑧ →「維持が可能」

⑨ →「あることから」

⑩ 何が言いたいのか良く分かりません。建て替え時の仮住まいのことを言っているのか、建て替えできない人々が公的賃貸住宅に転居することを言っているのか判然としません。